

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2004 年 1 月 15 日 (15.01.2004)

PCT

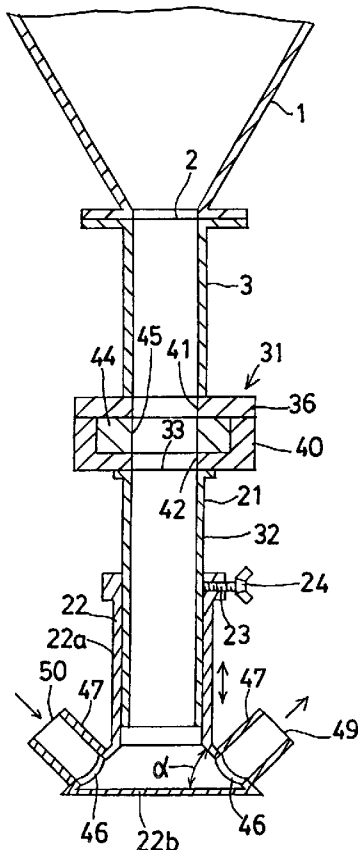
(10) 国際公開番号
WO 2004/005863 A1

- (51) 国際特許分類⁷: G01F 13/00 542-0012 大阪府 大阪市 中央区谷町 6 丁目 5 番 2 6 号 Osaka (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/007381
- (22) 国際出願日: 2003 年 6 月 10 日 (10.06.2003)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2002-196602 2002 年 7 月 5 日 (05.07.2002) JP
特願2002-196604 2002 年 7 月 5 日 (05.07.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社松井製作所 (MATSUI MFG.CO.,LTD.) [JP/JP]; 〒
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 花岡 一成 (HANAOKA, Kazunari) [JP/JP]; 〒457-0071 愛知県 名古屋市 南区千竜通 7 丁目 2 番地 株式会社松井製作所 中部支店内 Aichi (JP). 石井 敏 (ISHII, Satoshi) [JP/JP]; 〒171-0014 東京都 豊島区 池袋 2 丁目 5 1 番 1 7 号 株式会社松井製作所 東京本社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 大西 哲夫 (OHNISHI, Tetsuo); 〒564-0063 大阪府 吹田市 江坂町 3 丁目 1 1 番 4 号 Osaka (JP).
- (81) 指定国 (国内): CN, KR, SG, US.
- (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).

[続葉有]

(54) Title: POWDER AND GRANULAR MATERIAL METERING DEVICE

(54) 発明の名称: 粉粒体の計量装置



(57) Abstract: A powder and granular material metering device for metering powder and granular material such as synthetic resin material, wherein a powder and granular material transport system is constructed by connecting the powder and granular outlet of the metering container (unshown) of another metering device to a second opening (50), an open/close valve (36) is kept closed after the powder and granular material in the metering container is discharged to fill the powder and granular material into the metering container of the another material device and the flow of gas directing from the second opening (50) to a first opening (49) is caused, whereby the powder and material can be transported to a specified place through a shown metering container (32), namely, the metering container (32) can be used as a part of a transport pipe.

(57) 要約: 本発明は、合成樹脂原料等の粉粒体を計量するための粉粒体の計量装置に関する。第 2 開口 50 に別の計量装置の計量容器 (図示略) の粉粒体出口が接続されて粉粒体輸送システムが構築されているので、計量容器 32 内の粉粒体の排出が完了した後、開閉弁 36 を閉じたまま保持して、別の計量装置の計量容器に粉粒体を充填し、その後、第 2 開口 50 から第 1 開口 49 に向かう気体の流れを発生させれば、別の計量装置の計量容器内の粉粒体を図示の計量容器 32 を経て所定の場所に輸送することが出来る。要するに、計量容器 32 を輸送管の一部として利用することが出来るものである。

WO 2004/005863 A1



規則4.17に規定する申立て:

- CN, KR, SG, ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR)の指定のための出願し及び特許を与えられる出願人の資格に関する申立て (規則4.17(ii))

添付公開書類:

- 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。